



みどり
水土里ネット

広報 No.3

平成22年12月1日 発行

迫川上流

(迫川上流土地改良区)

- 発行・編集／迫川上流土地改良区
- 〒989-5502 宮城県栗原市若柳字川南戸ノ西4番地
- TEL 0228(32)7181 / FAX 0228(32)7183
- E-mail:jouryu@hakuue.jp
- HP-http://www.hakuue.jp



《伊豆沼のハスの花がきれいに咲きました》



《つかの間の秋晴れで喜ぶスキ》



《入道雲が発生しても
期待する雨が降らなかった夏》



《栗原市築館沖富地区の調整池造成》



《「きれいに植えたヨ～」
花いっぱい運動から》



《復旧作業が進む荒砥沢ダム》



ごあいさつ



迫川上流土地改良区
理事長 高橋 義矩

本土地改良区の事業運営並びに各種賦課金納入に対しましては、日頃より特段のご理解、ご協力を賜わり心から厚く感謝申し上げます。

合併してから平成23年1月30日で、丁度2年になる訳でございますが、2県2市の受益地10,000ha以上で組合員数が8,000人を超えるマンモス改良区更には市からの末端施設も管理するため、支障が出ないような体制を整えながら努力を致しているところではございますが、順風満帆とは行かず、組合員皆様の要望に100%答えることが出来ない事もあったのではないかと察します。新年度に向けて2年の歩みを顧みながら反省すべきところは検討及び是正しながら、組合員皆様から喜ばれる体制作りをして参る所存であります。

広範囲な受益を管理する傍ら、揚水・排水機場及び頭首工等の施設は、その規模の大小にかかわらず年数が経つことにより故障も大きく経費も嵩むため、整備補修は必須であり土地改良施設維持管理適正化事業、基幹水利施設ストックマネジメント事業等を取り入れ施設の延命化を図って維持管理をしている状況でございます。

更に、本年度は農地有効利用支援事業を取り入れ用排水路及びその周辺の安全対策の整備維持管理を実施致しましたが、この事業は政府の行政刷新会議での事業仕分けにおいて廃止になり、新規に戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業という制度が検討中との事から、来年度の維持管理に対応すべき予算獲得のため、宮城県に要望書を提出して居ります。土地改良事業予算も厳しさを増すばかりではあります。その中でも新たな事業制度を模索しながら維持管理等の対応に邁進して参ります。

皆様の記憶から消えることがないと思っておりますが平成20年6月に起きた岩手・宮城内陸地震から早いもので2年半の歳月が経ち「がんばろう栗原」から「ありがとう栗原」へのキャッチフレーズにより栗原市の佐藤市長を始めとした職員の皆様方並びに関係する諸団体方々の災害復興の努力には、改めて感謝申し上げます。

また報道等を見る限り、被災された方々も頑張って立ち直っていく様子は伺えますが、尚一層の行政支援を望みたいものです。この震災によるダムの災害復旧の状況ですが、小田ダムについては、本年度で工事が終了しており機能的には問題はございません。荒砥沢ダムについての平成22年度施工分は流入した土砂撤去を9月から翌年1月に掛けて撤去する計画であり、法面補強も10月から12月に施行中で2月1日に再貯留を開始する予定であります。被害が甚大であった荒砥沢ダムは、平成23年度も復旧工事が行われ施工内容については本年度同様であり、更に流路工が平成23年10月から施行される予定でございます。

流入した土砂を全て撤去できないため、約56万㎡の水量不足となることから農村災害対策整備事業が取り入れられ、現在栗原市築館沖富地区において平成21年度から水量の不足分を補うための調整池が施工になっており、地盤改良工が終了し堤体工、付帯施設工等を平成23年8月で施工終了する予定でございます。この調整池に要する面積は、計画変更

をして17.4haの敷地になりましたが、用地の確保は県営ほ場整備事業による特別減歩の創設換地によって生み出しておりますが、周辺の面工事については平成23年度からの施行計画となっております。

今年の夏は、例年より5日程早い7月17日頃でありましたが、梅雨明け前から夏があり作物には良い日が続くと思っておりましたが、真夏日を超え猛暑となる日も続き更には熱帯夜が追い打ちをかけた年でもありました。気象庁のまとめは、勢力の強い太平洋高気圧が長く居座ったことが主な原因であり、30年に一度の異常気象と判断されたようです。雨乞いも儘ならず、当受益においては栗駒ダムの水位が下がり続け上田頭首工の下流において用水不足が生じ、その地区に関係する用排水委員さん方を招集して調整会議を開催、また一番懸念しておりました荒砥沢ダムについても、関係機関を参集しまして渇水対策の会議を持ち役職員は勿論のこと、地元の管理人さん並びに用排水を調整する委員さん方々のご協力を得ながら持ち堪えた次第でございます。生活に使用する水についても「節水の協力」の呼び掛けもありましたが、急激に降る雨、又は降り続ける雨によっては有りとあらゆる物を薙ぎ倒し全てを呑み込んでしまう水の強さ、逆に日照りが続いた場合においても作物が全滅し餓死に繋がる恐れ等を考えますと、人間の力は自然の摂理には、如何ともなしたい事を痛感致しました。

農政転換の話題になりますが、22年産米概算金の急激な米価下落は我々農業者にとっては、肩透かしを食わさせられたような価格となってしまい、偏に前年産米の持ち出し在庫や本年産米の過剰作付けで60万トン以上の過剰米が生じるため、その対策として1表当り10,000円を割る価格形成には、驚愕を隠せない状況でありました。

需給バランスは「コメ」に限った事ではありませんが、作物を収穫するための生産費は固定化又は値上げされている状況が続く、生産者の心の痛手を救うためには、農家所得を下支えする岩盤対策の戸別所得補償制度に期待するものであり、本土地改良区と致しましても、毎年度経費削減に努めておりますが、更なる目標値を掲げ運営等に支障が出ないよう予算編成を進めてまいる所存です。

この様な農業情勢の中、農村地帯も都市混在型とは言われておりますが「田んぼ」は水土里になくてはならないものであり、更に洪水調整の役割も果たすなど、耕作放棄地で荒れた農地はストレスが蔓延する社会においても、心の安らぎと調和の取れた景観ではありません。

合併から引き継がれた栗駒渡丸地区及び金成沢辺地区の経営体育成基盤整備事業の記念碑の除幕式及び完工式が執り行われましたが、この事業にご尽力を頂いた関係機関並びに地元関係者方々のご理解ご協力を厚く敬意を表したいと存じますし、米価下落の厳しい状況下におかれていても、土地改良事業で生まれ変わった農地に新たな息吹を吹き込ませて、景観形成の調和の取れた農村社会とそこに住む人々の心の触れ合いを大切にしながら、地域農業が発展されることを期待するものであります。

現在、ほ場整備事業の計画を進めております栗原市鶯沢の袋、金成の津久毛地区及び若柳新山、大目地区においても、推進する組合員の皆様と協議しながらアンケート調査を実施している状況でございますので、是非計画にご賛同して頂き、新たな農業を発展できるよう切にお願いするものであります。

広報第3号が皆様へ届く頃には、平成22年も終わりに近づくと察しますので、良いお年をお迎えして頂き、ご多幸の多い一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

第5回総代会開催される



挨拶する高橋理事長と執行部

佐藤議長の挨拶



平成22年10月20日(水)午前10時から栗原市若柳総合文化センター「ドリーム・パル」において、第5回総代会が開催されました。

総代89人中63人出席のもと、議長には栗原市一迫地区の佐藤孝幸氏が選出され、執行部から提案された73案件の議案内容が慎重審議され、全て原案通り承認可決されました。

可決された73案件の議案は次のとおりです。

- ・平成21年度 事業報告の承認について
- ・平成21年度 一般会計収入支出決算の承認について
- ・平成21年度 石越特別会計収入支出決算の承認について
(他石越地区のほ場整備事業地区等の特別会計の決算に関する案件5案件)
- ・平成21年度 三迫川沿岸償還金積立特別会計収入支出決算の承認について
(他三迫川沿岸地区のほ場整備事業地区等の特別会計の決算に関する案件4案件)
- ・平成21年度 一迫川沿岸償還金積立特別会計収入支出決算の承認について
(他一迫川沿岸地区の宮野地区維持管理等の特別会計の決算に関する案件2案件)
- ・平成21年度 若柳川南償還金積立特別会計収入支出決算の承認について
(他川南地区の下畑岡県営ほ場整備事業地区経常経費等の特別会計の決算に関する案件4案件)
- ・平成21年度 県営経営体育成基盤整備事業(尾松第1地区)特別会計収入支出決算の承認について
(他二迫川沿岸地区のほ場整備事業地区等の特別会計の決算に関する案件8案件)
- ・平成21年度 荒砥沢発電所特別会計収入支出決算の承認について
- ・平成21年度 決済金積立特別会計
- ・平成21年度 職員退職給与積立特別会計
- ・平成21年度 県営沖富地区ほ場整備事業特別会計収入支出決算の承認について
(他県営沖富地区ほ場整備事業預り金特別会計収入支出決算に関する案件1案件)
- ・平成21年度 財産目録の承認について
- ・平成21年度 決算監査の報告(平成22年7月26日及び27日の2日間に亘っての監査結果に対する報告)
- ・土地改良財産の譲与について
- ・県営経営体育成基盤整備事業石越北部地区換地清算金の徴収方法及び支払い方法について
(他沢辺地区及び尾松第1地区の換地清算金の徴収方法及び支払い方法に関する案件2案件)
- ・定款の一部変更について(他役員選任規程の一部変更に関する案件1案件)
- ・平成22年度 一般会計収入支出補正予算について
- ・平成22年度 石越特別会計収入支出補正予算について
(他石越・金生・沢辺・尾松・沖富地区等のほ場整備事業地区及び各償還金等の補正予算に関する案件21案件)
- ・平成22年度 荒砥沢発電所特別会計収入支出補正予算について
- ・平成22年度 決済金積立特別会計収入支出補正予算について
- ・平成22年度 職員退職給与積立特別会計収入支出補正予算について
- ・平成22年度 若柳川南財産区特別会計収入支出補正予算について
(他二迫川沿岸財産区の補正予算に関する案件1案件)
- ・県営経営体育成基盤整備事業石越北部地区の財産の取得について
(他渡丸地区の財産取得・石越北部地区の財産の処分に関する案件2案件)



平成21年度 財務状況

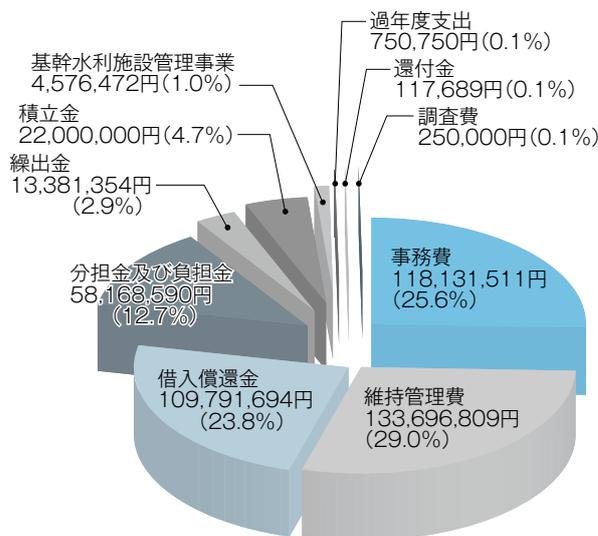
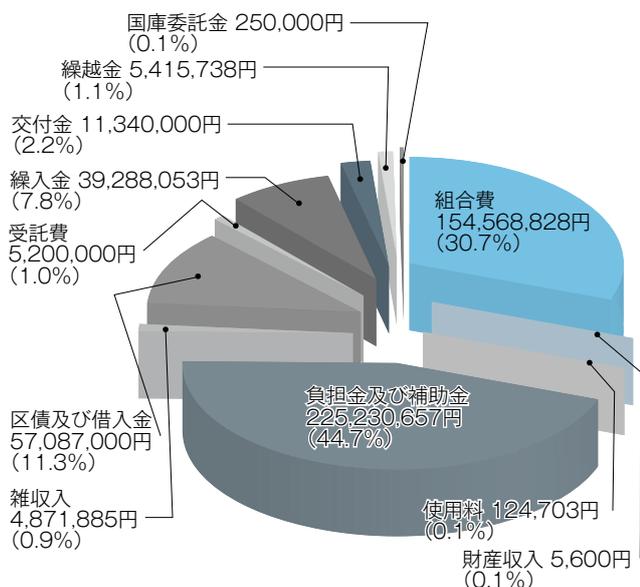
迫川上流土地改良区規約第47条の規定に基づいて平成21年度の財務状況を報告いたします。



【一般会計の部】

収入 503,382,464円

支出 460,864,869円

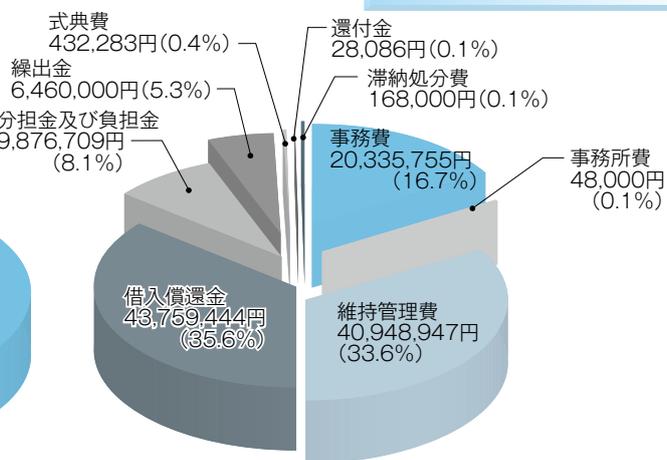
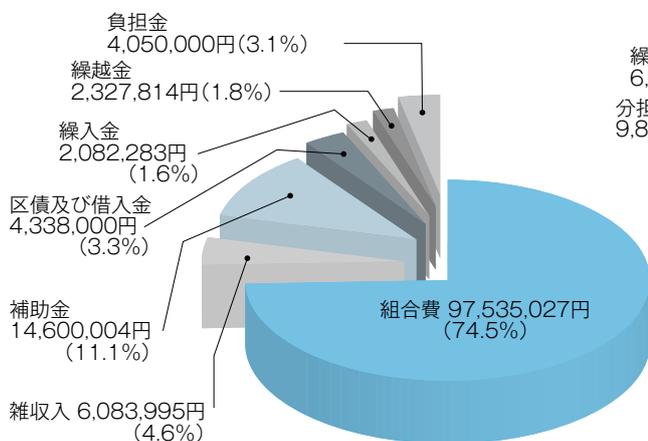


差引残高 42,517,595円(翌年度へ繰越)

【石越特別会計の部・旧石越町土地改良区一般会計】

収入 131,017,123円

支出 122,057,224円



差引残高 8,959,899円(翌年度へ繰越)



特別会計

◎県営石越南部地区ほ場整備事業特別会計

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 組合費	7,243,658	1 維持管理費	776,834
2 雑収入	444,817	2 借入償還金	7,051,273
3 繰越金	779,034	3 繰出金	224,787
		4 予備費	0
収入合計	8,467,509	支出合計	8,052,894

翌年度繰越金 414,615円

◎県営石越北部地区ほ場整備事業特別会計

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 組合費	10,607,777	1 換地業務費	8,529,865
2 受託費	8,495,650	2 借入償還金	8,398,197
3 雑収入	61,202	3 事業推進費	189,247
4 徴収金	1,399,469	4 維持管理費	1,361,172
5 前年度繰越金	495,948	5 繰出金	131,414
		6 作付補償費	1,361,314
		7 予備費	0
収入合計	21,060,046	支出合計	19,971,209

翌年度繰越金 1,088,837円

◎県営南谷地地区ほ場整備事業特別会計

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 組合費	234,146	1 維持管理費	400,314
2 負担金	33,180	2 促進事業	33,180
3 雑収入	45,326	3 借入償還金	40,841
4 繰越金	980,692	4 繰出金	76,082
		5 予備費	0
収入合計	1,293,344	支出合計	550,417

翌年度繰越金 742,927円

◎石越ほ場整備換地清算積立金特別会計

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 雑収入	533,885	1 換地清算積立金	0
2 繰越金	140,080,628		
収入合計	140,614,513	支出合計	0

翌年度繰越金 140,614,513円

◎石越決済金積立特別会計

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 決済金	0	1 予備費	0
2 雑収入	98		
3 繰越金	241,456		
収入合計	241,554	支出合計	0

翌年度繰越金 241,554円

◎職員退職給与積立金特別会計

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 繰入金	14,731,354	1 退職金	600,840
2 雑収入	212,247		
3 繰越金	93,156,364		
収入合計	108,099,965	支出合計	600,840

翌年度繰越金 107,499,125円

◎二迫川沿岸財産区

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 繰入金	40,291,120	1 会議費	10,500
2 雑収入	38,267	2 予備費	0
		3 繰出金	4,047,400
収入合計	40,329,387	支出合計	4,057,900

翌年度繰越金 36,271,487円

◎若柳川南財産区

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 繰入金	5,398,799	1 会議費	7,000
2 雑収入	5,302	2 繰出金	779,100
		3 予備費	0
収入合計	5,404,101	支出合計	786,100

翌年度繰越金 4,618,001円

◎三迫川沿岸財産区

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 繰入金	5,500,000	1 会議費	17,500
2 雑収入	2,232	2 予備費	0
収入合計	5,502,232	支出合計	17,500

翌年度繰越金 5,484,732円

◎県営金生地区ほ場整備事業特別会計

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 組合費	4,844,594	1 事務費	4,413,778
2 補助金	7,716,000	2 維持管理費	3,112,034
3 雑収入	3,328	3 借入償還金	3,306,601
4 区債及び借入金	1,595,000	4 分担金及び負担金	1,605,170
5 受託費	700,000	5 繰出金	378,000
6 繰越金	3,422,270	6 換地業務費	1,123,509
		7 土地集積事業推進費	433,391
		8 予備費	0
収入合計	18,281,192	支出合計	14,372,483

翌年度繰越金 3,908,709円



◎沢辺地区経営体育成基盤整備事業特別会計

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 組合費	2,492,225	1 事務費	2,616,425
2 補助金	5,627,000	2 維持管理費	1,762,322
3 雑収入	2,350	3 借入償還金	1,950,430
4 区債及び借入金	1,200,000	4 分担金及び負担金	1,204,700
5 受託費	450,000	5 繰出金	134,000
6 繰越金	2,305,139	6 換地業務費	2,005,862
		7 予備費	0
収入合計	12,076,714	支出合計	9,673,739

翌年度繰越金 2,402,975円

◎沢辺地区経営体育成基盤整備事業預り金特別会計

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 雑収入	1,727	1 予備費	0
2 繰越金	4,250,341		
収入合計	4,252,068	支出合計	0

翌年度繰越金 4,252,068円

◎三迫川沿岸償還金積立特別会計

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 積立金収入	2,472,549	1 繰出金	2,176,000
2 雑収入	380	2 予備費	0
3 繰越金	1,031,468		
収入合計	3,504,397	支出合計	2,176,000

翌年度繰越金 1,328,397円

◎宮野地区維持管理特別会計

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 組合費	1,279,888	1 事務費	43,253
2 繰越金	612,253	2 維持管理費	1,242,350
3 雑収入	160,390		
収入合計	2,052,531	支出合計	1,285,603

翌年度繰越金 766,928円

◎一迫川沿岸償還金積立特別会計

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 積立金収入	1,720,217	1 予備費	0
2 繰越金	4,940,098	2 繰出金	3,502,082
3 雑収入	1,833		
収入合計	6,662,148	支出合計	3,502,082

翌年度繰越金 3,160,066円

◎国営施設補償金特別会計

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 補償金	463,541	1 補償金	0
2 雑収入	188		
収入合計	463,729	支出合計	0

翌年度繰越金 463,729円

◎下畑岡県営ほ場整備事業地区経常経費特別会計

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 繰越金	3,327,734	1 維持管理費	1,568,520
2 雑収入	55,154	2 予備費	0
3 繰入金	0	3 繰出金	1,720,910
収入合計	3,382,888	支出合計	3,289,430

翌年度繰越金 93,458円

◎若柳川南長期借入金特別会計

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 市特別補助金	8,276,583	1 長期借入償還金	8,276,583
2 雑収入	619	2 繰出金	0
収入合計	8,277,202	支出合計	8,276,583

翌年度繰越金 619円

◎若柳川南地区県営ほ場整備事業費清算金(地元負担金)特別会計

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 組合費	0	1 借入償還金	0
2 雑収入	0	2 繰出金	0
収入合計	0	支出合計	0

翌年度繰越金 0円

◎若柳川南償還金積立特別会計

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 積立金収入	110,462	1 繰出金	0
2 雑収入	6	2 予備費	0
収入合計	110,468	支出合計	0

翌年度繰越金 110,468円

◎県営経営体育成基盤整備事業(尾松第1地区)特別会計

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 組合費	461,223	1 事務費	239,674
2 区債及び借入金	1,197,000	2 負担金	1,197,000
3 受託費	2,560,250	3 換地業務費	862,784
4 雑収入	2,406	4 維持管理費	16,000
5 繰越金	993,924	5 借入償還金	204,860
6 助成金	2,300,000	6 繰出金	150,000
		7 予備費	0
収入合計	7,514,803	支出合計	2,670,318

翌年度繰越金 4,844,485円

◎県営経営体育成基盤整備事業(尾松第2地区)特別会計

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 組合費	1,577,005	1 事務費	3,099,163
2 区債及び借入金	2,625,000	2 負担金	2,625,000
3 受託費	7,196,000	3 換地業務費	7,243,327
4 雑収入	31,309	4 維持管理費	136,500
5 助成金	2,000,000	5 借入償還金	276,777
6 繰越金	1,513,390	6 繰出金	250,000
7 一時利用地収益徴収金	114,216	8 予備費	0
		10 一時利用地損失交付金	114,216
収入合計	15,056,920	支出合計	13,744,983

翌年度繰越金 1,311,937円



◎**県営経営体育成基盤整備事業(渡丸地区)特別会計**

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 組 合 費	370,468	1 事 務 費	165,395
2 区債及び借入金	630,000	2 負 担 金	630,000
3 雑 収 入	378	3 換地業務費	841,879
4 繰 越 金	1,165,750	4 維持管理費	571,351
5 換地清算金	4,782,221	5 借入償還金	32,361
6 換地交付金	4,782,231	6 繰 出 金	74,000
7 受 託 費	255,400	7 予 備 費	0
		8 換地清算金	4,782,221
		9 換地交付金	4,782,231
収入合計	11,986,448	支出合計	11,879,438

翌年度繰越金 107,010円

◎**県営経営体育成基盤整備事業(栗原地区)特別会計**

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 組 合 費	569,509	1 事 務 費	2,614,393
2 区債及び借入金	4,410,000	2 負 担 金	4,410,000
3 助 成 金	2,450,000	3 換地業務費	4,880,832
4 雑 収 入	539,197	4 維持管理費	25,600
5 受 託 費	4,535,400	5 借入償還金	786,469
6 繰 越 金	4,036,012	6 繰 出 金	1,631,000
		7 予 備 費	0
収入合計	16,540,118	支出合計	14,348,294

翌年度繰越金 2,191,824円

◎**決済金積立特別会計**

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 繰 入 金	3,603,471	1 繰 出 金	3,550,000
2 決 済 金	1,095,723	2 予 備 費	0
3 雑 収 入	1,568		
収入合計	4,700,762	支出合計	3,550,000

翌年度繰越金 1,150,762円

◎**県営経営体育成基盤整備事業(尾松第1地区)農作業受委託基金特別会計**

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 基 金	480,422	1 受 託 費	533,787
2 助 成 金	475,000	2 財 産 費	305,000
3 繰 越 金	185,651		
4 雑 収 入	7,726		
収入合計	1,148,799	支出合計	838,787

翌年度繰越金 310,012円

◎**県営経営体育成基盤整備事業(尾松第2地区)農作業受委託基金特別会計**

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 基 金	788,458	1 受 託 費	907,054
2 助 成 金	753,500	2 財 産 費	814,000
3 繰 越 金	294,523		
4 雑 収 入	226		
収入合計	1,836,707	支出合計	1,721,054

翌年度繰越金 115,653円

◎**県営沖富地区ほ場整備事業預り金特別会計**

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 事業預り金	349,863,400	1 予 備 費	0
2 雑 収 入	0		
収入合計	349,863,400	支出合計	0

翌年度繰越金 349,863,400円

◎**県営沖富地区ほ場整備事業特別会計**

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 委 託 金	4,546,500	1 事業推進費	6,564,015
2 補 償 費	4,726,000		
3 雑 収 入	307		
収入合計	9,272,807	支出合計	6,564,015

翌年度繰越金 2,708,792円

◎**栗原地区経営体育成基盤整備事業預り金特別会計**

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 繰 入 金	1,223,000	1 予 備 費	0
2 雑 収 入	0		
収入合計	1,223,000	支出合計	0

翌年度繰越金 1,223,000円

◎**尾松第1地区経営体育成基盤整備事業預り金特別会計**

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 繰 入 金	47,400	1 予 備 費	0
2 雑 収 入	22		
収入合計	47,422	支出合計	0

翌年度繰越金 47,422円

◎**荒砥沢発電所特別会計**

款 項 目	収入決算額(円)	款 項 目	支出決算額(円)
1 発電収入	14,980,773	1 事 務 費	63,383
2 財産収入	71,016	2 維持管理費	18,456,416
3 雑 収 入	1,991,781	3 予 備 費	0
4 繰 入 金	2,549,000		
5 繰 越 金	571,161		
収入合計	20,163,731	支出合計	18,519,799

翌年度繰越金 1,643,932円



平成21年度財産目録

【資産の部】

区 分	摘 要	金 額
1. 流動資産		88,429,534円
①現金及び預金		74,129,588円
1) 預 金	一般会計(1口)栗っこ農業協同組合 42,517,595円 石越特別会計(5口)みやぎ登米農業協同組合・七十七銀行 11,206,278円 各ほ場整備事業地区の特別会計及び 荒砥沢発電所特別会計等(12口)栗っこ農業協同組合 20,405,715円	
②未収入金		14,299,946円
1) 未収賦課金	一般運営費賦課金(平成21年度) 596,392円 旧石越町土地改良区一般運営費賦課金(平成15年度～平成21年度) 2,658,670円 石越南部地区用水維持管理費賦課金(平成15年度～平成21年度) 1,157,250円 石越南部地区排水維持管理費賦課金(平成15年度～平成21年度) 32,404円 石越北部地区維持管理費賦課金(平成15年度～平成21年度) 534,359円 南谷地地区維持管理費賦課金(平成15年度～平成21年度) 163,755円 鹿沼地区維持管理費賦課金(平成15年度～平成21年度) 60,006円 県管かん排迫川上流地区特別賦課金(旧石越)(平成15年度～平成21年度) 1,599,943円 迫川上流地区附帯団体管特別賦課金(旧石越)(平成15年度～平成21年度) 231,356円 石越南部地区かん排特別賦課金(平成14年度～平成21年度) 1,897,464円 石越南部地区県管ほ場整備事業特別賦課金(平成14年度～平成21年度) 716,903円 石越北部地区県管ほ場整備事業特別賦課金(平成15年度～平成21年度) 881,679円 南谷地地区県管ほ場整備事業特別賦課金(平成14年度～平成21年度) 39,217円 県管かん排迫川上流3期地区特別賦課金(平成16年度～平成21年度) 1,982,302円 県管宮野地区経常経費賦課金(平成19年度～平成21年度) 126,270円 県管かん排迫川上流地区特別賦課金(旧三迫川)(平成15年度～平成21年度) 468,360円 夏川排水関係経常経費賦課金(平成15年度～平成20年度) 17,376円 県管かん排迫川上流地区2期地区特別賦課金(平成18年度～平成21年度) 160,628円 旧若柳川南土地改良区経常経費賦課金(平成18年度～平成20年度) 31,014円 県管経営体育成基盤整備事業栗原地区経営賦課金(平成21年度) 2,351円	13,357,699円
2) 未収使用料	旧石越町土地改良区 63,635円	63,635円
3) 未収換地 清算金	石越南部地区 692,099円 石越南谷地地区 186,513円	878,612円
2. 特定資産		704,425,622円
①職員退職給与 積立引当金見 返預金	みやぎ登米農業協同組合 定期預金1口 4,000,000円 栗っこ農業協同組合 普通預金1口 3,499,125円 栗っこ農業協同組合 定期預金5口 100,000,000円	107,499,125円
②財政調整積立 金見返預金	栗っこ農業協同組合 定期預金1口(一般会計) 12,000,000円 栗っこ農業協同組合 定期預金4口(宮野特別会計) 2,198,279円 栗っこ農業協同組合 定期預金4口(県管施設・荒砥沢発電) 32,159,000円	46,357,279円
③償還積立金 見返預金	栗っこ農業協同組合 普通預金3口(一迫川・三迫川沿岸・若柳川南地区) 4,489,082円 一関信用金庫 普通預金1口(若柳川南地区) 110,468円	4,599,550円
④決済積立金 見返預金	みやぎ登米農業協同組合 普通預金1口(石越地区) 241,554円 栗っこ農業協同組合 普通預金1口(一迫川・三迫川沿岸・若柳川南地区) 1,150,762円	1,392,316円
⑤経営体育成 基盤整備事業 預り金	栗っこ農業協同組合 普通預金2口(沢辺・沖富地区) 54,115,468円 栗っこ農業協同組合 定期預金3口(栗原・尾松第一・沖富地区) 301,270,422円	355,385,890円
⑥財産区 見返預金	栗っこ農業協同組合他 普通・定期預金3口(二迫川沿岸財産区特別会計) 36,271,487円 栗っこ農業協同組合 普通預金1口(三迫川沿岸財産区特別会計) 5,484,732円 栗っこ農業協同組合他 普通・定期預金2口(若柳川南財産区特別会計) 4,618,001円	46,374,220円
⑦換地清算金	みやぎ登米農業協同組合 普通・定期預金2口 (石越北部地区ほ場整備換地清算金) 140,614,513円	140,614,513円



土地改良区広報

平成22年12月1日〈9〉

区 分	摘 要	金 額
⑧国営施設補償金	栗っこ農業協同組合 普通預金 1口(一迫川沿岸地区)	463,729円
⑨出資金	栗っこ農業協同組合・みやぎ登米農業協同組合他 1,386 口	1,739,000円
3. 固定資産		46,444,487円
①備 品		45,948,738円
1)機械、器具	軽トラック、パソコン、コピー機 他 (386点)	45,948,738円
②建 物		493,500円
1)車 庫	車庫 取得年月日 平成12年3月29日 32.5㎡	493,500円
③土 地		2,249円
1)土 地	原野 取得年月日 平成13年9月25日 357.1㎡ (軽辺大釜堰水利組合より引継)	2,249円
資 産 合 計		839,299,643円

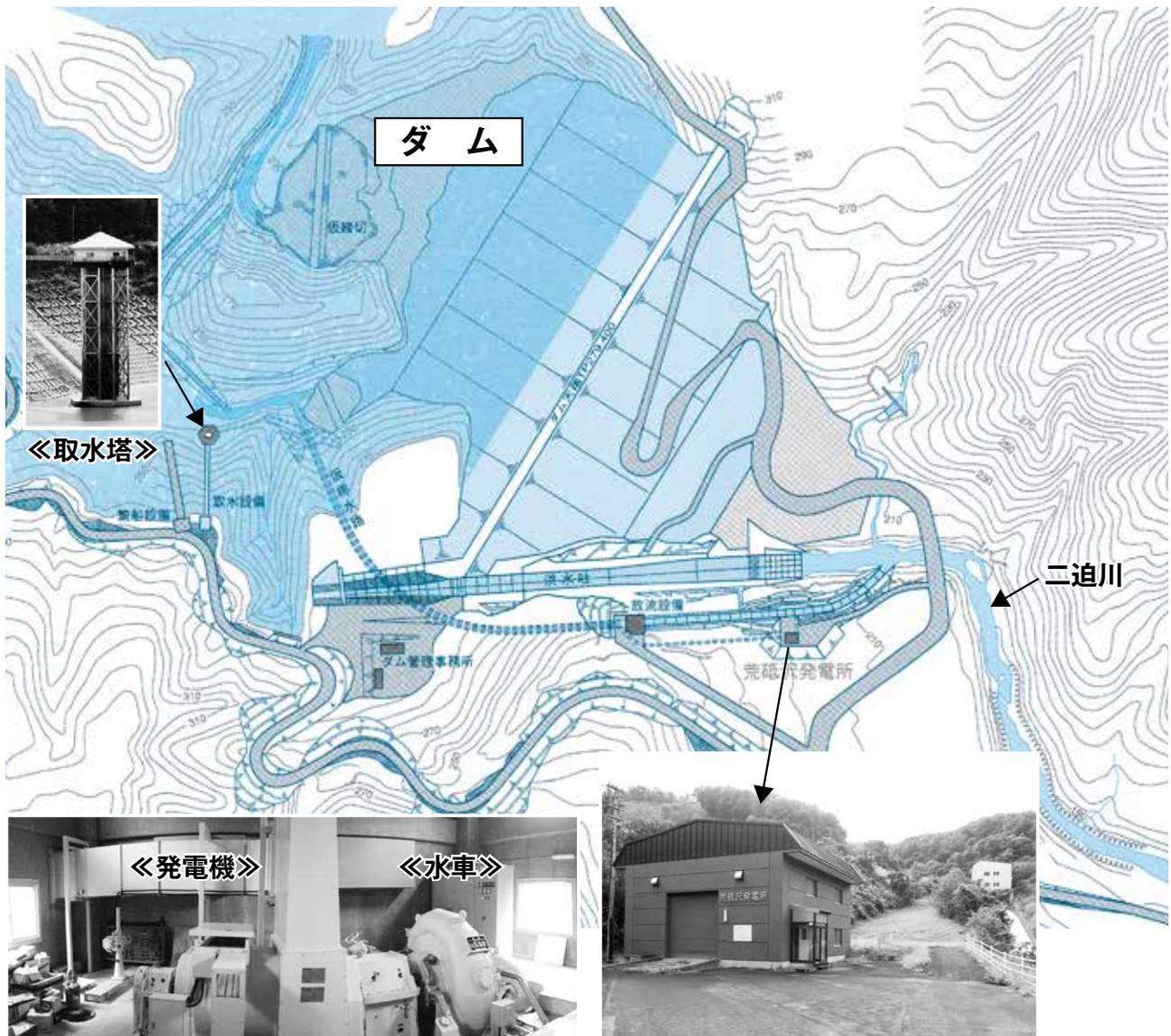
【負債の部】

区 分	摘 要	金 額
1.長期負債		1,597,172,709円
①県営かんがい排水事業費借入金		1,117,344,651円
1) 迫川上流地区(石越地区)	日本政策金融公庫 平成 7年度～平成21年度	104,718,908円
	みやぎ登米農業協同組合 平成15年度	61,541,088円
2) 迫川上流地区(三迫川沿岸地区)	日本政策金融公庫 平成 7年度～平成21年度	169,877,697円
3) 迫川上流2期地区	日本政策金融公庫 平成 7年度～平成16年度	51,366,962円
4) 迫川上流3期地区	日本政策金融公庫 昭和62年度～平成21年度	604,889,580円
5) 石越南部地区	日本政策金融公庫 平成 7 年度	5,741,938円
	みやぎ登米農業協同組合 平成15年度	119,208,478円
②県営ほ場整備事業費等借入金		463,039,208円
1) 千貫巻地区	日本政策金融公庫 昭和60年度～昭和63年度	9,287,128円
2) 石越南部地区	日本政策金融公庫 平成13年度～平成15年度	113,038,777円
3) 石越北部地区	日本政策金融公庫 平成 9年度～平成20年度	135,687,670円
4) 南谷地地区	日本政策金融公庫 平成17年度～平成19年度	13,365,000円
5) 金生地区	日本政策金融公庫 平成16年度～平成21年度	23,510,682円
6) 沢辺地区	日本政策金融公庫 平成16年度～平成21年度	15,499,684円
7) 川南地区	日本政策金融公庫 平成11年度	896,223円
8) 川南地区(農家負担軽減)	栗っこ農業協同組合 平成12年度	8,056,000円
9) 尾松第1地区	日本政策金融公庫 平成15年度～平成21年度	13,814,541円
10) 渡丸地区	日本政策金融公庫 平成16年度～平成21年度	12,024,056円
11) 尾松第2地区	日本政策金融公庫 平成16年度～平成21年度	51,813,465円
12) 栗原地区	日本政策金融公庫 平成18年度～平成21年度	66,045,982円
③団体営かんがい排水事業費借入金		16,788,850円
1) 館前地区	日本政策金融公庫 平成 5年度～平成 6年度	5,257,237円
	みやぎ登米農業協同組合 平成15年度	11,531,613円
2.短期負債	職員退職給与積立金・財政調整積立金・償還積立金・決済積立金・経営体育成基盤整備事業等預り金・財産区積立金・換地清算金・国営施設補償金(以上8の積立金については、特定の目的に使用されるため、負債の部に記載することになってます。)	702,686,622円



荒砥沢発電事業のご紹介

国営及び県営かんがい排水事業で造成された土地改良施設の電気代（頭首工・揚水機場等）の負担軽減を図る目的で、荒砥沢ダム（平成8年度完工の国営迫川上流一期農業水利事業）が有する落差放流エネルギーを有効利用した荒砥沢発電所（小水力発電）を、平成10年度に国営迫川上流二期農業水利事業で造成されたものです。また、クリーンエネルギーの開発による国のエネルギー対策に貢献しています。



【所内にある発電機及び水車】

【発電所全景】

この発電所は、一級河川であります二迫川の上流にある荒砥沢ダムの放流吐の南側にあり、ダム式完全従属発電施設で、ダムからの利水及び無効放流を利用することで、荒砥沢ダムの取水塔から既設放流トンネル内に布設された導水管を経て、トンネル出口上流約10mの地点で分岐し、水圧管により発電所内の水車（フランシス水車）に導入され発電が行われています。

また、発電はダム放流量が毎秒0.5t～2.0tの範囲で行われており、発生した電力は東北電力の送電線を介して売電し、国・県営の土地改良施設の使用電力料に充てており、維持管理費の軽減に努めております。

この発電取水量の操作は、栗原市若柳地区にある中央管理事務所において、遠方自動制御によって行っております。



平成21年度農地有効利用支援事業の施行状況

この事業は、平成21年度から3年間の新規事業でありましたが、現在政府(国)で実施している事業仕分けにより1年度限りで廃止になりました。平成21年度当改良区では市から引き継いで管理している箇所重点を置きながら、受益内22箇所を施工しました。その一部をご紹介します。



【施工前】



【施工後】

工事地区名及び内容

栗原市築館佐野原地内の
排水路整備工事
(フリーム設置)
HF500×500 L=34.2m



【施工前】



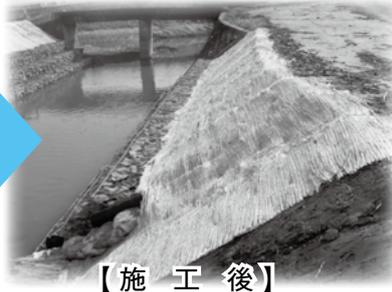
【施工後】

工事地区名及び内容

栗原市栗駒里谷地内の
安全施設設置工事
(ネットフェンス設置)
H1000 L=159m



【施工前】



【施工後】

工事地区名及び内容

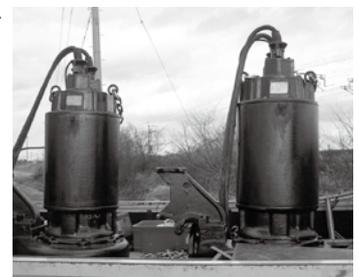
栗原市若柳川南地内の
廻り江水路法面補修工事
(フトン籠設置)
H=(50cm×50cm)×3段
L=22m

平成21年度維持管理適正化事業の施行状況

平成21年度の維持管理適正化事業は、栗原市若柳地区3施設及び登米市石越地区2施設の5施設で、主な工事はポンプ及び電気系統の整備点検及び塗装等の施工であり総事業費26,550,000円の事業を実施しました。ポンプ据え付けの施工写真は、栗原市若柳下畑岡地内の第3揚水機場(大和田揚水機場)の水中ポンプ2台の施工状況です。

その他4施設の施工地区等は、次のとおりとなっており、排水機場は随時稼働できる状態に、揚水機場は来年度に向けて稼働に支障が出ないように万全に整備をして、用排水調整及び維持管理に当たっていきます。

栗原市若柳地内の「我門及び十文字揚水機場」(ポンプ等整備補修)
栗原市若柳武鎗地内の「有賀第2排水機場」(ポンプ等整備補修)
登米市石越町北郷地内の「内の目揚水機場」(ポンプ等整備補修)
登米市石越町橋向地内「橋向堰頭首工」(ゲート等の塗装整備)





モーター 1台
エンジン 1台



⑩山崎排水機場



施設概要

1号機	立軸斜流ポンプ	φ600mm	モーター	1台
2号機	立軸斜流ポンプ	φ900mm	モーター	1台
3号機	立軸斜流ポンプ	φ1000mm	エンジン	1台

平成10年完成

いる主な排水機場



⑨東部揚排水機場



施設概要

1号機	立軸斜流ポンプ	φ700mm	エンジン	1台
2号機	立軸斜流ポンプ	φ600mm	モーター	1台

平成14年完成



⑧南部第2排水機場



施設概要

1号機	横軸斜流ポンプ	φ800mm	モーター	1台
2号機	横軸斜流ポンプ	φ1350mm	エンジン	1台
3号機	横軸斜流ポンプ	φ1350mm	エンジン	1台

昭和60年完成

⑦南部第1排水機場



施設概要

1号機	横軸斜流ポンプ	φ700mm	モーター	1台
2号機	横軸斜流ポンプ	φ1000mm	モーター	1台
3号機	横軸斜流ポンプ	φ1000mm	モーター	1台

平成元年完成

1台
1台

平成 21 年度事業報告

1、地区別地積及び組合員の状況

《総地積 104,547,791.09 m²》 《総組合員数 8,401 人》

選挙区	市 及 び 地 区 名	地 積 (m ²) 組合員数 (人)	選挙区	市 及 び 地 区 名	地 積 (m ²) 組合員数 (人)
第 1 区	登米市 石越町 北郷・東郷・南郷	14,161,429.63	第 6 区	栗原市 築館 築館・宮野・玉沢・富野	5,865,692.40
	栗原市 若柳 川北	939		栗原市 若柳 川南・上畑岡	626
第 2 区	栗原市 栗駒 沼倉・松倉・岩ヶ崎・里谷	7,979,426.24	第 7 区	栗原市 志波姫 堀口・八幡・沼崎・刈敷・伊豆野・北郷・南郷	18,820,349.29
	栗原市 栗駒 鳥沢・深谷・中野・猿飛来	755		栗原市 若柳 川南・上畑岡	1,149
第 3 区	栗原市 金成 平形・岩崎・大原木・小迫	8,295,879.52	第 8 区	栗原市 若柳 川南・下畑岡・上畑岡	9,874,371.37
	栗原市 金成 沢辺・金成・小堤・姉歯	766		栗原市 志波姫 伊豆野・南郷	784
第 4 区	栗原市 若柳 有賀・武鎗・大林・福岡・川北	10,164,781.92	第 9 区	栗原市 栗駒 文字	6,337,961.56
	一関市 花泉町 油島地区	844		栗原市 鶯沢 南郷・北郷・袋	582
第 5 区	栗原市 一迫 柳目・真坂・川口・嶋林	11,373,075.78	第 10 区	栗原市 栗駒 福屋敷・八幡・坂田・栗原・栗原・栗原・栗原・栗原・栗原・栗原	11,674,823.38
	栗原市 一迫 清水目・長崎	1,162		栗原市 築館 富野	794
				栗原市 金成 沢辺	

2、事業の経過

(1) 施設維持管理の状況 《維持管理経費 合計 204,075,311 円》

会 計 名	維持管理経費	附 記
一般会計	133,696,809円	施設工事・点検費・電気水道料・施設管理人報酬・夏川排水維持管理費・末端施設維持管理費・農地有効利用支援事業・適正化事業工事他
石越特別会計	40,948,947円	揚排水機場維持管理費・水路工事・適正化事業工事他
県営石越南部地区ほ場整備事業特別会計	776,834円	補修工事 7件
県営石越北部地区ほ場整備事業特別会計	1,361,314円	補修工事 16件
県営南谷地地区ほ場整備事業特別会計	400,314円	補修工事 6件
県営金生地区ほ場整備事業特別会計	3,112,034円	補修工事・保守点検整備及び施設電気料他
沢辺地区経営体育成基盤整備事業特別会計	1,762,322円	補修工事・保守点検整備・施設電気料他
宮野地区維持管理特別会計	1,242,350円	補修工事・施設管理人報酬他
下畑岡県営ほ場整備事業地区経常経費特別会計	1,568,520円	補修工事・施設管理人報酬他
県営経営体育成基盤整備事業(尾松第1地区)特別会計	16,000円	暗渠排水復旧工事
県営経営体育成基盤整備事業(尾松第2地区)特別会計	136,500円	排水工事
県営経営体育成基盤整備事業(渡丸地区)特別会計	571,351円	火災保険・電気料・施設管理人報酬他
県営経営体育成基盤整備事業(栗原地区)特別会計	25,600円	作業労務代
荒砥沢発電所特別会計	18,456,416円	電気料・管理委託費他



(2) 県営事業の実施状況【県営かんがい排水事業の部】

迫川上流地区 <事業費 141,750,000円> 事業進捗率 86.7%

- ・熊川頭首工(揚水機場)工事【栗原市金成地区】…場内舗装整備
- ・上田用水路工事【栗原市栗駒地区】…L=201m(布設替工)
- ・軽辺用水路工事【栗原市若柳地区】…L=164m(布設替工)
- ・福岡用水路工事【栗原市若柳地区】…L=26m(布設工)
- ・板倉用水工事【栗原市若柳地区】…余水吐 設置工 3ヶ所
- ・石越2号用水路工事【登米市石越町地区】…L=367m(フェンス設置工)
- ・旧堰施設工事【栗原市栗駒地区】…二の堰撤去(旧堰)工事一式

迫川上流3期地区 <事業費 472,500,000円> 事業進捗率 94.0%

- ・西風用水路工事【栗原市一迫地区】…パイプラインΦ600mm L=528m
- ・西風用水路除塵機設備工事【栗原市一迫地区】…一式
- ・成田用水路分水ゲート工事【栗原市築館地区】…2基
- ・台揚水機場改修工事【栗原市志波姫地区】…立軸斜流Φ600mm×2台 更新
- ・用水管理システム

県営ほ場整備事業地区 <事業費合計 160,650,000円>

- ・金生地区…<事業費 30,450,000円> 事業進捗率 100.0%
- ・沢辺地区…<事業費 15,750,000円> 事業進捗率 100.0%
- ・尾松第1地区…<事業費 12,600,000円> 事業進捗率 100.0%
- ・尾松第2地区…<事業費 51,450,000円> 事業進捗率 68.2%
- ・栗原地区…<事業費 44,100,000円> 事業進捗率 78.5%
- ・渡丸地区…<事業費 6,300,000円> 事業進捗率 100.0%

県営農村災害整備事業沖富地区の採択 (平成22年1月6日)

- ・特別減歩の公告
- ・一時利用地指定通知(仮設道路、仮設ヤード)

3、事務の経過

(1) 会議の件数

- ◎総代会2回 ◎理事会14回
 - ◎監査2回 ◎監事会5回
 - ◎事業推進員会議1回 ◎その他委員会関係12回
 - ◎地区説明会26回 ◎権利者会議2回
- ※ほ場整備事業に関する各種委員会の件数は、次のとおりです。

項目	換地委員会	評価委員会	実行委員会等
石越北部地区	2回		
金生地区	4回	1回	10回
沢辺地区	3回	2回	8回
尾松第1地区	2回		6回
尾松第2地区	6回	3回	10回
栗原地区	4回	2回	8回
渡丸地区	1回		2回
沖富地区	4回	4回	3回

(2) 会議の概要

- ・第3回総代会(平成21年9月29日開催)
【89人中71人出席で出席率79.8%】
82議案がすべて原案通り可決される。
- ・第4回総代会(平成22年3月16日開催)
【89人中83人出席で出席率93.3%】
議案数73議案がすべて原案通り可決される。

4、経理の状況【借入金】

(1) 県営かんがい排水事業関係 《借入金合計 61,425,000円》

項目	地区名	迫川上流地区 (旧石越地区)	迫川上流地区 (旧三迫川地区)	迫川上流3期地区 (旧一迫川地区)
資金名		農業基盤整備資金	農業基盤整備資金	農業基盤整備資金
借入年月日		平成22年3月24日	平成22年3月24日	平成22年3月24日
借入先		日本政策金融公庫	日本政策金融公庫	日本政策金融公庫
利率		1.85%	1.85%	1.85%
借入金		4,338,000円	9,837,000円	47,250,000円
償還期限		平成46年12月15日	平成32年1月20日	平成47年1月20日
当年度償還額		0円	34,926円	73,484円
未償還額		4,338,000円	9,802,074円	47,176,516円

(2) 県営ほ場整備事業関係 《借入金合計 11,657,000円》

項目	地区名	尾松第1地区 (旧二迫川地区)		金生地区 (旧三迫川地区)		沢辺地区 (旧三迫川地区)	
資金名		農業基盤整備資金	担い手育成農地集積資金	農業基盤整備資金	担い手育成農地集積資金	農業基盤整備資金	担い手育成農地集積資金
借入年月日		平成22年3月24日		平成22年3月24日		平成22年3月24日	
借入先		日本政策金融公庫		日本政策金融公庫		日本政策金融公庫	
利率		1.85%	- %	1.85%	- %	1.85%	- %
借入金		200,000円	997,000円	266,000円	1,329,000円	201,000円	999,000円
償還期限		平成39年1月10日		平成37年1月20日		平成37年1月20日	
当年度償還額		0円	0円	0円	0円	0円	0円
未償還額		200,000円	997,000円	266,000円	1,329,000円	201,000円	999,000円

項目	地区名	尾松第2地区 (旧二迫川地区)		渡丸地区 (旧二迫川地区)		栗原地区 (旧二迫川地区)	
資金名		農業基盤整備資金	担い手育成農地集積資金	農業基盤整備資金	担い手育成農地集積資金	農業基盤整備資金	担い手育成農地集積資金
借入年月日		平成22年3月24日		平成22年3月24日		平成22年3月24日	
借入先		日本政策金融公庫		日本政策金融公庫		日本政策金融公庫	
利率		1.85%	- %	1.85%	- %	1.85%	- %
借入金		438,000円	2,187,000円	105,000円	525,000円	735,000円	3,675,000円
償還期限		平成39年1月10日		平成39年1月10日		平成39年1月10日	
当年度償還額		0円	0円	0円	0円	0円	0円
未償還額		438,000円	2,187,000円	105,000円	525,000円	735,000円	3,675,000円



賦課金の納入状況 《未納額合計 6,008,342円》

項 目	種 別	賦課地積 (㎡)	調定額 (円)	徴収額 (円)	未収額 (円)	徴収率 (%)
一般会計	経常賦課金	89,583,235.96	58,358,701	57,762,309	596,392	98.9
一般会計 (迫川上流地区)	事業費賦課金	26,370,625.63	30,325,053	30,101,568	223,485	99.2
一般会計 (迫川上流2期地区)	事業費賦課金	9,822,471.37	18,662,328	18,529,055	133,273	99.2
一般会計 (迫川上流3期地区)	事業費賦課金	34,943,059.63	48,915,237	48,095,647	819,590	98.3
一般会計 (県営川南地区)	事業費賦課金	44,783.00	80,249	80,249	0	100.0
石越特別会計 石越地区 (一般運営費) (田・畑)	経常賦課金	13,092,912.63	30,605,274	29,685,690	919,584	96.9
石越特別会計 若柳地区 (一般運営費) (田・畑)	経常賦課金	1,068,362.00	1,480,974	1,441,201	39,773	97.3
石越特別会計 (南部地区地区内) (田・畑)	経常賦課金	6,241,317.95	12,558,070	12,057,711	500,359	96.0
石越特別会計 (南部地区地区外) (田・畑)	経常賦課金	1,733,639.97	871,742	849,955	21,787	97.5
石越特別会計 (北部地区) (田・畑)	経常賦課金	3,912,416.71	7,696,978	7,505,964	191,014	97.5
石越特別会計 (南谷地地区) (田・畑)	経常賦課金	2,105,110.00	4,273,662	4,210,545	63,117	98.5
石越特別会計 (鹿沼地区)	経常賦課金	168,650.00	328,883	324,641	4,242	98.7
石越特別会計 (迫川上流附帯団体営)	事業費賦課金	10,653,030.39	2,449,792	2,348,185	101,607	95.8
石越特別会計 (県営迫川上流)	事業費賦課金	11,642,261.39	18,475,793	17,742,782	733,011	96.0
石越特別会計 (南部かん排)	事業費賦課金	7,069,106.97	18,492,490	17,649,441	843,049	95.4
石越特別会計 (千貫巻ほ場整備) (田・畑)	事業費賦課金	183,732.00	3,602,094	3,602,094	0	100.0
石越特別会計 (暗渠)	経常賦課金	389,286.00	116,818	116,818	0	100.0
県営石越南部地区 ほ場整備事業特別会計	経常賦課金	6,241,317.95	461,556	438,399	23,157	94.9
	事業費賦課金		7,164,732	6,805,259	359,473	94.9
県営石越北部地区 ほ場整備事業特別会計	経常賦課金	3,643,951.67	2,295,505	2,214,241	81,264	96.4
	事業費賦課金		8,701,572	8,393,536	308,036	96.4
県営南谷地区ほ場整備事業 特別会計	経常賦課金	2,098,772.00	188,685	184,969	3,716	98.0
	事業費賦課金		50,162	49,177	985	98.0
県営金生地区 ほ場整備事業特別会計	経常賦課金	1,537,991.86	1,537,993	1,537,993	0	100.0
	事業費賦課金		3,306,601	3,306,601	0	100.0
沢辺地区経営体育成基盤整備 事業特別会計	経常賦課金	541,794.22	541,795	541,795	0	100.0
	事業費賦課金		1,950,430	1,950,430	0	100.0
宮野地区維持管理特別会計	経常賦課金	2,397,919.96	1,318,965	1,279,888	39,077	97.0
県営経営体育成基盤整備 (尾松第1地区) 特別会計	経常賦課金	960,898.79	288,314	288,314	0	100.0
	事業費賦課金		172,909	172,909	0	100.0
県営経営体育成基盤整備 (尾松第2地区) 特別会計	経常賦課金	1,577,002.32	1,577,005	1,577,005	0	100.0
県営経営体育成基盤整備 (渡丸地区) 特別会計	経常賦課金	370,467.69	370,468	370,468	0	100.0
県営経営体育成基盤整備 (栗原地区) 特別会計	経常賦課金	1,143,656.82	571,860	569,509	2,351	99.5
農作業受委託基金 (尾松第1地区) 特別会計	経常賦課金	960,898.79	480,422	480,422	0	100.0
農作業受委託基金 (尾松第2地区) 特別会計	経常賦課金	1,577,002.32	788,458	788,458	0	100.0



賦課金は滞納せず納入を!!

平成22年度の賦課を総代会の決定により、賦課をしておりますが、本年度は7月賦課の前期（経常経費分）と一緒に後期（事業費分）も、同時に発行させて頂きました。

一度滞納しますと、その金額が増えて支払いが滞ってしまい、一括で納入するのが難しくなってきますし、また納期限が過ぎると督促手数料及び延滞金（年14.6%）が掛かります。

この延滞金については、各種賦課金の納期限の翌日から遡って加算されます。

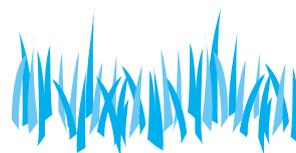
つきましては、平成22年度の賦課内容については、次のとおりとなっておりますので、趣旨をご理解頂き、賦課金を納入を下さるようお願いいたします。

賦課の時期等について

期別	項目	発行日	納期限
前期	経常経費賦課金	平成22年 7月1日	平成22年 7月30日
後期	特別（事業費）賦課金	平成22年10月1日	平成22年10月29日

○ 賦課種別等については、次のとおりです。

経常経費賦課金		特別賦課金	
	1,000㎡当り 賦課金		1,000㎡当り 賦課金
一般運営費	650円	迫川上流地区(事業費)	1,150円
金生地区(推進経費・維持管理費)	1,000円	迫川上流2期地区(事業費)	1,980円
沢辺地区(推進経費・維持管理費)	1,000円	迫川上流3期地区(事業費)	1,380円
宮野地区(推進経費・維持管理費)	550円	川南地区(事業費)	2,300円
尾松第1地区(推進経費・維持管理費)	300円	金生地区(事業費)	2,150円
尾松第2地区(推進経費・維持管理費)	1,000円	沢辺地区(事業費)	3,600円
渡丸地区(推進経費・維持管理費)	4,500円	尾松第1地区(事業費)	620円
栗原地区(推進経費・維持管理費)	500円	尾松第2地区(事業費)	470円
下畑岡地区(推進経費・維持管理費)	2,800円	栗原地区(事業費)	170円
沖富地区(推進経費・維持管理費)	1,000円	渡丸地区(事業費)	1,900円
石越一般運営費(田)石越分	2,400円	沖富地区(事業費)	1,200円
石越一般運営費(畑)石越分	480円	農作業受委託(尾松第1)	500円
石越一般運営費(田)若柳分	1,400円	農作業受委託(尾松第2)	500円
石越一般運営費(畑)若柳分	280円	川南地区繰上償還金(事業費)	18,190円
南部地区(用排水)区域内(田)	2,050円	県営迫川上流(事業費)	1,570円
南部地区(用排水)区域内(畑)	410円	迫川上流附帯(事業費)	230円
南部地区(排水)区域外(田)	520円	南部かん排(事業費)	2,616円
南部地区(排水)区域外(畑)	104円	千貫巻ほ場整備(事業費)(田)	20,938円
北部地区維持管理費(田)	2,050円	千貫巻ほ場整備(事業費)(畑)	4,546円
北部地区維持管理費(畑)	410円	南部県ほ地区(事業費)(田畑)	1,140円
南谷地地区維持管理費(田)	2,050円	北部県ほ地区(事業費)(田畑)	2,540円
南谷地地区維持管理費(畑)	410円	南谷地県ほ地区(事業費)(田畑)	24円
鹿沼地区維持管理費	1,950円		
暗渠維持管理費	300円		
南部県ほ地区維持管理費(田畑)	240円		
北部県ほ地区維持管理費(田畑)	630円		
南谷地県ほ地区維持管理費(田畑)	90円		



平成21年度県営かんがい排水事業の施行状況

平成21年度決算の事業報告で記載しておりますが、主な県営かんがい排水事業の施行状況をお知らせします。総事業費は2地区合わせて614,250千円で、全体での事業進捗率は迫川上流地区86.7%、迫川上流3期地区は94.0%の進捗率となっており、平成22年度で事業終了予定であります。

○迫川上流地区 【事業費 141,750千円】

- ・登米市石越町平町地内の石越2号用水路のネットフェンス及び防草処理工事



【工事前】



【工事後】

- ・栗原市若柳武鎗地内の軽辺用水路の布設替え工事



【工事前】



【梯子土台胴木部埋戻し状況】



【工事後】

- ・栗原市栗駒沼倉地内の二の堰撤去工事



【三迫川に架かっている二の堰】



【河川を仮り廻しての撤去】



【三迫川の水が清々しく流れる】



・栗原市栗駒沼倉地内の上田用水路の布設替え工事



【現況】



【布設状況】



【工事後】

○迫川上流3期地区 【事業費 472,500千円】

・栗原市志波姫堀口川原地内の台揚水機場のポンプ更新工事



【錆びついて老朽化したポンプ】



【新しいポンプの据付施工中】



【新しいポンプ据付終了】

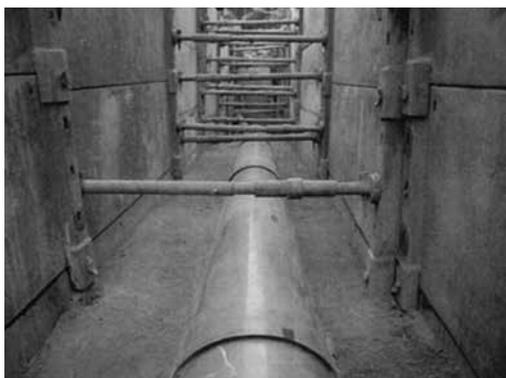
・栗原市一迫山崎地内の西風用水路のパイプライン工事



【現況】



【掘削・管押込み状況】



【簡易土留工】



【工事後及び付帯工】



県営経営体育成基盤整備事業渡丸地区 記念碑の除幕式並びに完工式が開催される!



平成22年9月17日(金)午前9時より、完工式実行委員会により関係機関方々の多数のご臨席を賜わり、記念碑の除幕式並びに完工式が開催された渡丸地区は、宮城県北部にある栗原市栗駒地区であり一級河川芋塚川左岸に展開する平坦な農村地帯です。平成12年度から事業が開始され、岩手・宮城内陸地震により、事業期間が一年延長されましたが、大きな支障もなく平成21年度で終了されました。

受益面積37haで、区画には全部暗渠排水工を設け揚水機場1ヶ所を整備して、総事業費4億8千万円の事業投資した地区であり、渡丸揚水機場敷地内にて記念碑の除幕式が行われ、栗駒総合支所において完工式が粛々と執り行われ、最後に万歳三唱をして事業の完工を称賛致しました。



県営経営体育成基盤整備事業沢辺地区 記念碑の完工式典が開催される!



平成22年8月20日(金)午後3時30分より、関係機関並びに各委員方々のご臨席を賜わり、沢辺揚水機場敷地内において記念碑の完工式典が開催された沢辺地区は、宮城県北部にある栗原市金成地内にあり、一級河川三迫川の左岸に展開する水田地帯です。平成15年度から事業が開始され、平成21年度に事業が完了し、平成22年6

月の権利者会議を経て、現在換地処分に向けて事務手続きを進めている状況です。受益面積52.8haで、区画には全部暗渠排水工が施工され揚水機場1ヶ所を整備して、総事業費3億6,120万円の事業投資した地区であります。



本土
地改良
区
の青木
副理事
長が、
長きに
亘り
土地改
良事業
並び
に旧栗
駒町の
代表監
査委員
にご尽
力され
、今
までも
その活
躍が認
められ
、全
国町村
監査委
員協
議会長
及び宮
城県知
事産業
功
労表彰
等を受
賞して
おりま
した
が、こ
の度そ
れらの
功績が
認めら
れまし
て、平
成二十
二年春
の叙勲
において
旭日
単光章
を受章
されま
した。
ここに
改めて
、お祝
いを申
上げま
す
と共に
、今後
尚一層
のご活
躍を期
待致し
ます。



平成二十二年春の叙勲
旭日単光章受章
おめでとーございます



21世紀土地改良区創造運動 → 《花いっぱい運動》開催される!



創造運動は、土地改良区が果たしてきた役割、機能を改めて見直すとともに、多面的な機能の確保、又は景観形成など国民が期待する新たな役割に対し、どのように土地改良区が取り組んで行くか、地域の人たちとみんなで考えることを提案する運動です。

本年度は、平成22年5月に栗原市金成地区の津久毛小学校において児童37人、先生9人及び各行政区又は老人クラブの皆さん、関係機関の方々約130人の参加を得まして《花いっぱい運動》が開催されました。

自分専用のプランターに思い思いに好きな花や色合いを考えながら移植し、農村地帯の景観向上に努められました。

農業用水水源地域保全対策事業の一環である伊豆野堰祭が開催される!

通算第11回目の伊豆野堰祭が、平成22年9月に栗原市一迫地区にある伊豆野頭首工せせらぎ公園及び牛淵公園において開催されました。

この事業は、「水」の大切さをたくさんの人たちに知ってもらうために始まった事業です。

一迫及び長崎小学校の児童、校長先生、保護者の方々及び関係機関の職員の方々のご協力を得ながら、約90人のご参加を頂き、クイズや紙芝居及びニジマスのつかみ取り等、多彩な催し物があり、盛大なにぎわいの中で伊豆野堰祭が終了しました。

また、栗原地方ダム総合事務所の職員の方から「ダムの役割や森林の役割」等の大切さの説明を受けて、「水」なしでは生きられないことを学んでおりました。



ニジマス
みい~つけた



森は水土里のともだち “植樹祭” 開催される



平成13年より始まった栗原地方の水源を守る“植樹祭”が、平成22年10月に小田ダム(花山地区)において、開催されました。

栗駒森林組合の方々の協力を得て、関係機関及び子供たちと保護者を含めて約156人の参加のもと、イロハモミジの苗木150本を植えました。また、栗原地域事務所林業振興部及び栗原地方ダム総合事務所の職員の方から、森林の役割やダムの役割について説明を受け、植樹の意味と大切さを、実感されていきました。



岩手・宮城内陸地震に伴う荒砥沢ダム土砂崩壊の復旧状況は？

平成20年6月14日発生した岩手・宮城内陸地震から2年5ヶ月の月日が流れました。公共的施設及び道路等の被害復旧は、報道及び新聞等で日々その被害から立ち直りを見せております。

当改良区受益の用水を潤す荒砥沢ダムの土砂崩壊等により本来の貯水量を確保することが難しくなりましたが、流入土砂の排土（撤去）及び排土後の法面補強の工事は、施行計画の平成23年12月終了に向けて復旧工事が行われており、平成23年2月には一度再貯留しながら経過を見ることにしておりますが、一日も早い工事復旧が望まれます。



【地震で崩れ土砂が流入したダム】



【土砂を撤去し法面を補強したダム】

栗原市築館沖富地区の調整池造成の施行状況は？

岩手・宮城内陸地震により、荒砥沢ダムの土砂撤去がすべて取り除けないことにより、約56万㎡の水不足が生じることになりました。栗原市築館管内の沖富地区にその用水量不足分を補うため、調整池（17.4ha）を造成しておりますが、工事については、平成23年8月で施工終了の予定であります。



〔造成中〕

調整池施行計画について

- ・地盤改良工 平成22年4月～平成22年9月
- ・堤体工(付帯施設工舎) 平成22年9月～平成23年5月
- ・流入工(パイプライン) 平成22年9月～平成23年3月
- ・放流工(樋門) 平成22年11月～平成23年3月
- ・工事用道路撤去及び復旧 平成23年6月～平成23年8月

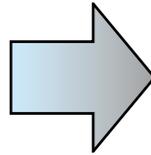


農地の移動等の届出は改良区にも必要です!!

毎年度賦課金を発行してから「農地に移動があったのですが…」と言うような問い合わせが少なからずあります。自分の農地に何らかの移動等があった場合は、必ず改良区に届出をして下さい。この届出を怠りますと、何時までも従前のままで賦課になりますので注意が必要です。

届出用紙は、土地改良区に備え付けてありますし、追川上流土地改良区のホームページからもダウンロードができます。手続き等は難しくありませんので、ご連絡下さい。

- ・組合員が亡くなってしまった。
- ・農地を売った。
- ・農地を買った。
- ・相続して所有者が変わった。
- ・公共事業で農地が買収された。
- ・耕作面積を増やすため農地を借りた。
- ・農地を宅地等に転用したい。
- ・農地を他人に貸して転用したい。



関係する市町村の農業委員会等に届けても自動的に直りませんので、土地改良区にも届出が必要になります。公共事業等によって、転用になった場合、或いは転用する場合は、決済金が伴います。

「農地を買ったけれど、後で滞納金があることに気づいた!」…と言うような話を、相談に来られる方がおりますが、土地改良法第42条の規定に基づき、所有権移転された方及び賃貸借によって借りた方が滞納金を承継し支払わなくてはなりません。農地を買うとき借りる時は、滞納金があるかどうかの確認をして、支障を来さないようお互いで話し合ってください。

先進地研修として視察団体が都道府県を問わず視察に来る!!



(遠田郡南郷土地改良区の総代・役職員の方々)



(埼玉県鴻巣市川里中央改良区の役職員の方々)

追川上流土地改良区が誕生してから約2年になりますが、これから合併する或いは合併に対する勉強会及び小水力発電の維持管理並びに農地集積に関する等の視察研修が、福島県会津北部・青森県北津軽郡・宮城県大崎管内の改良区及び北上川中田地区土地改良事業推進協議会等の総代並びに役職員の方々が訪れ、農地集団化の進め方なり施設の維持管理体制の説明を熱心に聞かれておりました。

また合併するに当り視察に来られた改良区は、滞納金の徴収整理の仕方なり、会計の統一性等についての問題を聞きながら、慎重に合併を進めていきたいとの感想を述べられておりました。



22年の夏は真夏日というより猛暑が続きました!

気象庁の発表では、東北地方の平成22年梅雨入りは例年より遅く、梅雨明けについては例年より早いということでした。梅雨明け後は夏日が続く、稲の生育に太陽の日差しが注がれるたびに豊作を期待しましたが、勢力の強い太平洋高気圧が長く居座ったことが原因であり、30年に一度の異常気象とのことで、夏日を超えて猛暑が続く最低気温が25度を上回る熱帯夜も何日も続いた夏でした。

用水不足が懸念される中、一部の地区では番水制を取ったり、宮城県土木事務所の許可を得て、河川の掘り込みをしながら、取水に努力をした年でもありました。



【こんなに迫川に水がなかったのも珍しい】



【石越地区の若柳六畝機場導水路の掘り込み】

事故等で施設等を壊した場合は、届出を怠らずに!



左記写真は、栗駒稲屋敷を通っている県営一の堰用水路の末端付近で、トラックが水路脇の転倒防止のために設置したフェンスに、路肩をはみ出し倒したときの状況です。

逆に、フェンスを設置していたことにより大きな事故に繋がらなかったと考えますが、公共物毀損については、当然加害者が弁償することになりますし、用水路等については、当改良区が管理しておりますので、必ずご連絡下さるようお願いいたします。

【編集を終えて】

当改良区のホームページ(<http://www.hakuue.jp>)を開設しましたのでご覧下さい。施設概要なり各種届出の様式をダウンロードできます。

今年も残り少なくなり寒さも身に沁みて感じております。体調管理をして良いお年をお迎え下さい。㊦

賦課金納入は
便利な
口座振替で!
手続きは、当改良区
の総務課までご連絡
下さい。

